

市民公開講座

(厚生労働省科学研究費支援事業)

体の痛みに関する国際シンポジウム

どうしたら痛みの苦しみから逃れられるか

名古屋大学野依記念学術交流館

平成 25 年 1 月 20 日 (日)

午後 13 時 20 分開場

午後 13 時 40-16 時 40 分

主催

名古屋大学医学部手の外科学講座

NPO 法人 ハンドフロンティア

「難治性神経因性疼痛の基礎疾患の解明と診断・治療精度を向上させるための研究」班

共催

中日新聞社

プログラム

13時20分	受付開始
13時40分	開催の辞 名古屋大学医学部手の外科学教授 平田仁
13時50分-14時50分	特別講演 1・2 (座長) 池田修一 信州大学第3内科教授
14時50分-14時20分	講演1 筋骨格系疼痛に対する薬物治療-アメリカの現状と展望(仮題) Dr. Bruce Parsons Senior Director, Medical Affairs Primary Care Business Unit Pfizer LTD
14時20分-14時50分	講演2 筋骨格系疼痛に対する薬物治療-日本の現状と展望(仮題) 寺原孝明 久光製薬株式会社 研究開発本部製剤研究所所長
14時50-15時	休憩
15時-16時	特別講演3・4 (座長) 加藤博之 信州大学整形外科教授
15時-15時30分	講演1 心と痛みの関係(仮題) 西原真理 愛知医科大学痛み治療センター講師
15時30分-16時	講演2 プロスポーツ選手の痛み-アスレチックトレーナーの取り組み(仮題) 大隈重信 株式会社BIGBEAR 代表取締役 アスレチックトレーナー
16時-16時10分	休憩
16時10分-16時40分	総合討論 (座長) 牛田享宏 愛知医科大学痛み治療センター教授 平田仁 名古屋大学手の外科学教授